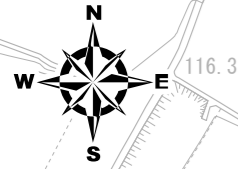


# 玄海町防災重点ため池ハザードマップ (大丸田ため池)



| 浸水深等       |        |      |
|------------|--------|------|
| 5m ~       | 2階以上水没 | 5.0m |
| 3 ~ 5m     | 2階浸水   | 3.0m |
| 2 ~ 3m     | 1階床上浸水 | 1.0m |
| 1 ~ 2m     | 1階床下浸水 | 0.5m |
| 0.5 ~ 1m   |        | 0.2m |
| 0.2 ~ 0.5m |        |      |
| ~ 0.2m     |        |      |

## ●ため池諸元

| ため池名称  | 堤高   | 総貯水量               |
|--------|------|--------------------|
| 大丸田ため池 | 4.2m | 2.0km <sup>3</sup> |

## ●指定緊急避難場所

| 番号 | 施設名称 | 所在地     | 電話番号    | 災害種別 |      |    |      |
|----|------|---------|---------|------|------|----|------|
|    |      |         |         | 洪水   | 土砂災害 | 地震 | 内水氾濫 |
| 23 | 栄公民館 | 石田41-39 | 52-5004 |      | ○    | ○  |      |

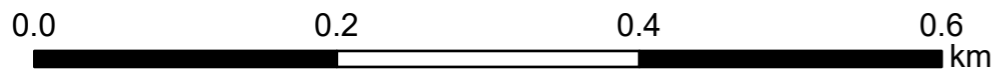
**【はん濫シミュレーションの条件】**

- ①想定される最大規模のはん濫を想定しています。
- ②決壊時のため池の貯水量は満水とし、地震または大雨等によって堤防が決壊し、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③ため池決壊の進行速度は、堤防の被災要因によって様々なため、流れ出す水の勢いが強くなる場合を想定し、瞬時に決壊部の堤防がなくなると仮定しています。
- ④決壊を想定した位置は、堤防中央と仮定しています。
- ⑤数値シミュレーションは、地形を5mのメッシュで表したモデルを用いて、はん濫流の動きを計算しています。

**【ハザードマップ活用の留意点】**

東日本大震災の津波被害などでは、ハザードマップで示した浸水想定結果のイメージが固定化され、状況に応じた避難判断の阻害になったケースがありました。浸水想定結果は、ある一つの仮定条件に基づく結果です。また、詳細な地形等を反映できていない場合もあり、浸水想定区域外での浸水や、想定結果以上の浸水深となる可能性もあります。

このため、ハザードマップは多様な災害をイメージする基礎情報であることに留意し、発災時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。



### 防災関連情報

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 町役場
- 消防署
- 警察署・交番
- 公民館など
- はん濫水到達時間
- 避難方向

